



近畿地方整備局
兵庫国道事務所
資料配布

配布日時

平成28年3月18日
14時00分

件名

**1日約2,000人が利用するバスの遅延が解消！
～名塩道路開通後の整備効果についてお知らせします～**

概要

○平成27年7月26日(日)に開通した国道176号

名塩道路(開通区間:西宮市塩瀬町名塩地先 延長:1.4km)の開通後の整備効果についてお知らせします。

① 路線バスの運行状況が改善

■国道176号を運行する**路線バス**は、通勤・通学にJR西宮名塩駅を利用する方の主要な交通手段であり、**1日約2,000人が利用**。

■開通前は、**50便/月**以上あった朝の通勤時間帯における**10分以上の遅延が解消し、沿道住民の生活利便性が向上**。

② 大型車の通行環境が改善

■道幅が狭く、急カーブ・急勾配箇所がある現道から、**4車線の直線で走行しやすい名塩道路に多くの大型車交通が転換**。

取扱い

配布場所

近畿建設記者クラブ
兵庫県政記者クラブ
神戸海運記者クラブ

大手前記者クラブ
神戸市政記者クラブ
西宮市政記者クラブ

問合せ先

国土交通省 近畿地方整備局 兵庫国道事務所

副所長 やまだ かずゆき 山田 和之 (内線 205)

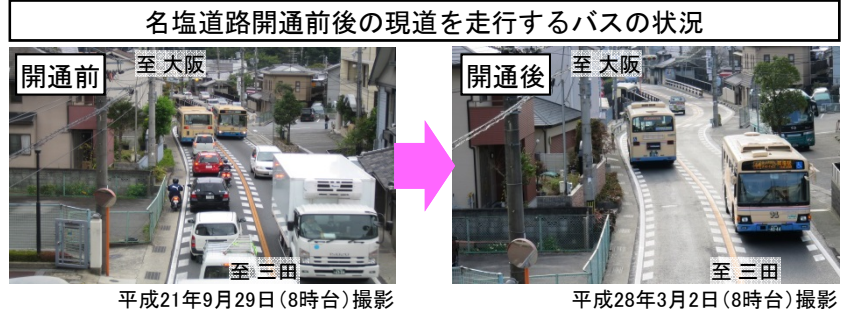
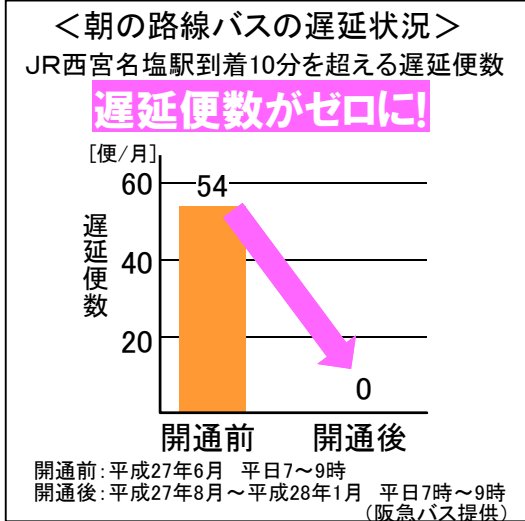
計画課長 ほりうち さとし 堀内 智司 (内線 261)

電話: 078-334-1600 (代表)

ホームページ: <http://www.kkr.mlit.go.jp/hyogo/>

路線バスの運行状況が改善！

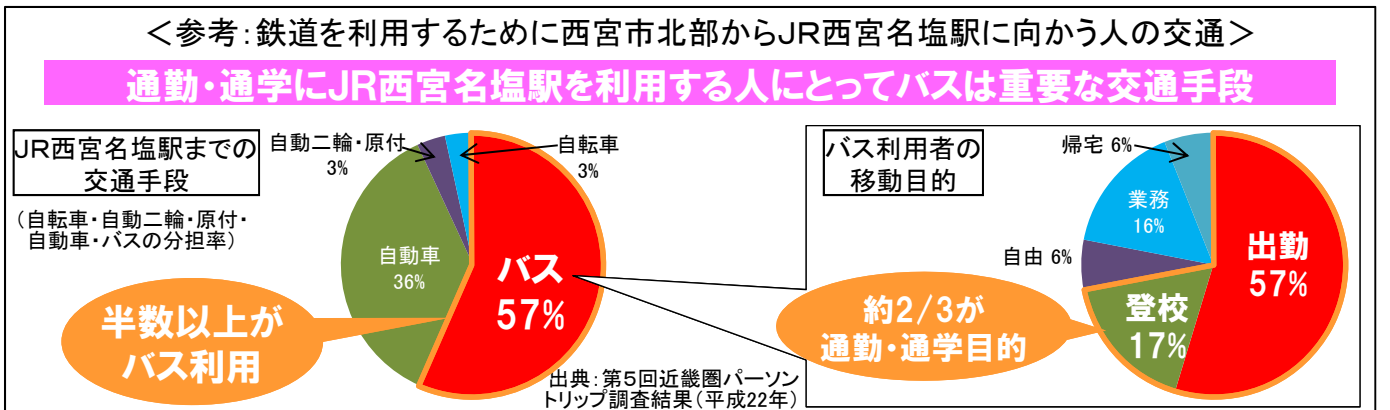
- 国道176号(現道)を運行する路線バスは、通勤・通学にJR西宮名塩駅を利用する方の主要な交通手段であり、1日約2,000人が利用。
- 名塩道路の開通後、国道176号(現道)の混雑が緩和したことにより、JR西宮名塩駅への到着遅延が解消し、沿道住民の生活利便性が向上。



地域の声

名塩道路が完成してからは、現道がすいているので、出勤時にJR西宮名塩駅までのバスの乗車時間が短くなり、楽になりました。また、遅れることなく時間通りに着くようになり、便利になりました。

(バス利用通勤者)

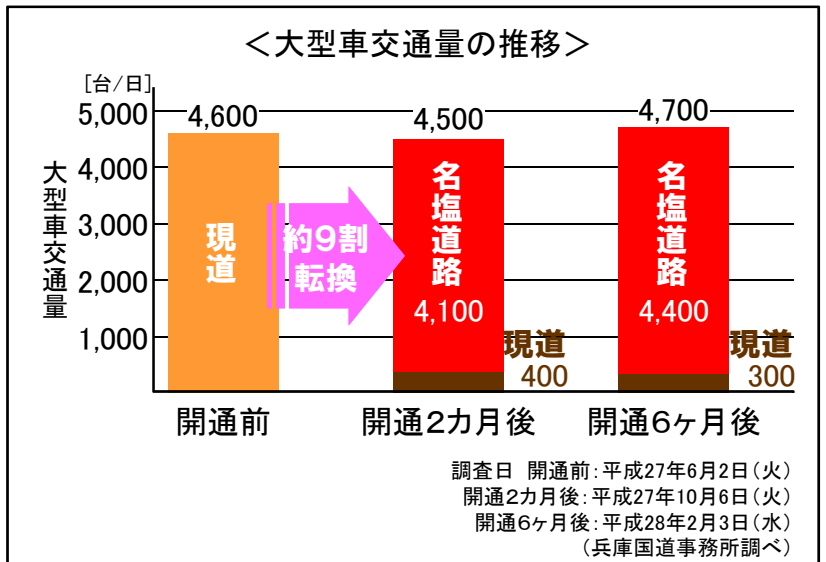


大型車の通行環境が改善！

- 開通区間の並行現道は道幅が狭く、急カーブ・急勾配箇所のほか、歩道のない区間もあり、大型車が通行しにくい道路。
- 開通した名塩道路は4車線の直線で走行性に優れており、通行環境が改善。約9割の大型車が名塩道路に転換。



大型車が通行しにくい現道[写真①]



利用者の声

現道は道幅が狭く急カーブがある大型車にとって走りにくい道で、渋滞もしていたため、これまで輸送に時間がかかっていました。名塩道路は4車線の直線で走りやすく、距離も短いので、開通後はそちらにシフトして輸送時間が短くなりました。(運送会社関係者)

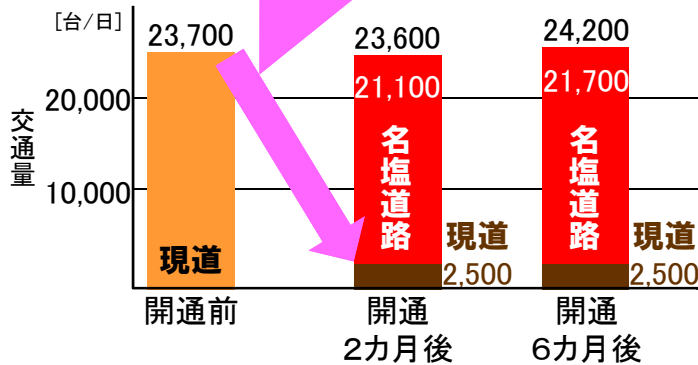
【参考】開通後の交通状況

- 並行する国道176号(現道)の交通の約9割が名塩道路に転換。
- 交通混雑が緩和し、旅行速度も向上。



＜並行する現道の交通量＞

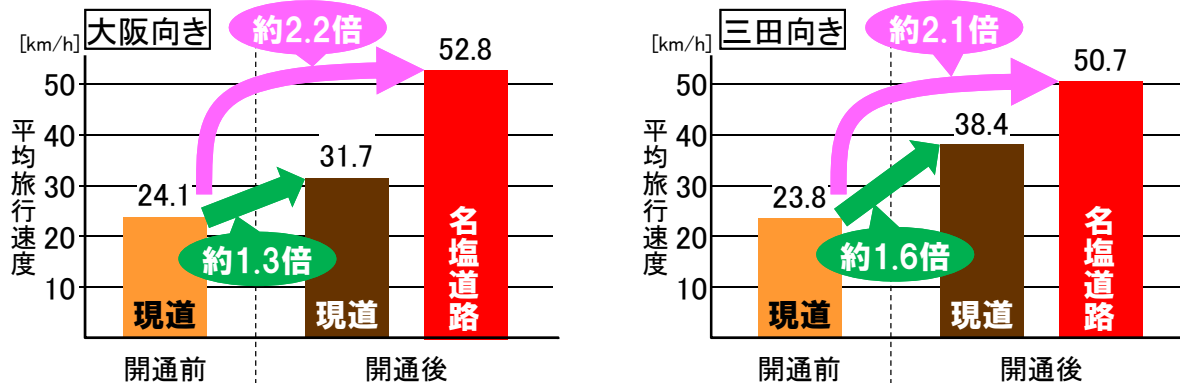
現道交通量約9割減少



調査日 開通前:平成27年6月2日(火)、開通2カ月後:平成27年10月6日(火)、開通6ヶ月後:平成28年2月3日(水) (兵庫国道事務所調べ)



＜昼間12時間(7～19時)の平均旅行速度＞
名塩山荘バス停前交差点～名塩八幡交差点



出典 プローブデータ 開通前:平成27年6月平日平均 開通後:平成27年12月平日平均

【参考】国道176号名塩道路事業概要

事業概要

国道176号名塩道路は、西宮市山口町から宝塚市栄町までの延長約10.6kmの現道拡幅を主体とした事業で、交通混雑の緩和及び交通の安全確保、沿道環境の改善を目的とした道路です。

昭和60年に事業化し、昭和61年度から工事に着手、これまでに2車線整備区間を含む約5.5kmが開通しています。

7月26日（日）14時に西宮市塩瀬町名塩の約1.4kmが、4車線で開通しました。

開通日時：平成27年7月26日（日）14時

区間：（自）西宮市塩瀬町名塩字ヤケリ

（至）西宮市塩瀬町名塩字士林

延長：1.4km

車線数：4車線

国道176号名塩道路（三田方面を望む）



路線概要図

